



家畜保健衛生所だより

R7.4.8

群馬県前橋市で豚熱（CSF）が発生 （国内 98 例目、群馬県 12 例目）

4月4日、群馬県前橋市の養豚農場においてCSFの患畜が確認されました。群馬県の養豚場では2月21日の同市での発生に続き、12例目となります。

【発生農場の概要】

- ・ 農場所在地 群馬県前橋市
- ・ 飼養頭数 約6,800頭
- ・ 経緯 4月3日:農場から死亡豚数が増加しているとの通報があり検査を実施。
CSFの疑いが生じたため国※による精密検査を実施。
4月4日:患畜決定（精密検査陽性）。 ※農研機構動物衛生研究部門

3月31日に国内97例目(千葉県初事例)が発生し、1週間経たないうちに今回、群馬県で98例目が発生しました。これから暖かくなり、今後さらに野生イノシシの活動が活発化してきます。CSFウイルスの拡散・侵入リスクが高まる状況にあります。

野生動物の侵入防止対策や出入りの際の消毒等の飼養衛生管理及び早期発見・早期通報の徹底をお願いします！

1 野生動物対策

- 防護柵・防鳥ネットの点検
- 畜舎周囲の清掃、整理・整頓
- 飼料保管場所等へのねずみ等の野生動物の排泄物等の混入防止

2 人・物・車両によるウイルスの持ち込みの防止

- 衛生管理区域、畜舎への出入りの際の洗淨・消毒の徹底
- 衛生管理区域専用及び畜舎の衣服、靴の設置と使用の徹底
- 人・物の出入りの記録

3 早期発見・早期通報の徹底

CSFは、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。

発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等の異状がないか、毎日確認し、異状がみられた場合には、すぐに下記までご連絡ください。

中予家畜保健衛生所

電話 089-990-1333

携帯 090-6282-6129（夜間・休日）